

第5回臨時議会

報告された案件

(報告どおり了承されました)

○専決処分の報告(建物明渡等請求事件)

審議された案件

【総務委員会に付託された分】

(いずれも提案どおり可決されました)

○大川市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

○大川市市長、副市長給与等に関する条例及び大川市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部改正

○大川市職員の給与に関する条例等の一部改正

3議案とも、人事院が8月10日に国会及び内閣に対して、国家公務員の給与並びに期末・勤勉手当に関する勧告を行い、国が特別職

を含む国家公務員に当該勧告どおりに実施することを踏まえ、市においても、必要な改正を行うものです。

○22年度一般会計補正予算

今回の補正は、市長等三役の給料等の減額及び職員の給与改定並びに職員の異動等に伴い、各款の人件費の調整をするもので、3千908万3千円を減額し、予算総額を138億6千382万2千円とするものです。

【文教厚生委員会に付託された分】

(いずれも提案どおり可決されました)

○22年度国民健康保険事業特別会計補正予算

今回の補正は、131万8千円を減額し、予算総額を47億7千214万7千円とするものです。

○22年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算

今回の補正は、215万1千円を減額し、予算総額を5億784万9千円とするものです。

○22年度介護保険事業特別会計補正予算

今回の補正は、1千955万3千円を減額し、予算総額を31億1千408万3千円とするものです。

(3議案とも職員の給与改定及び人事異動等に伴う人件費の調整を行うものです。)

【産業建設委員会に付託された分】
(いずれも提案どおり可決されました)

○22年度下水道事業特別会計補正予算

本会計に関わる職員の給与改定並びに異動等による人件費の調整に要する経費を、272万6千円減額し、予算総額を5億3千727万4千円とするものです。

○22年度上水道事業会計補正予算

職員の給与改定並びに異動等による人件費の調整のため、1款1項営業費用を22万9千円減額し、この結果、議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費を8千445万3千円とするものです。

第6回定例議会

審議された案件

【総務委員会に付託された分】
(提案どおり可決されました)

○22年度一般会計補正予算

今回の補正は、歳入歳出予算を1億3千777万4千円追加し、予算総額を140億159万6千円とするものです。

補正の主なものは、

○総務費 障害者自立支援給付費負担金返還金395万円などの国庫負担金等過年度返還金1千161万1千円

○民生費 木の香園生活支援センター(仮称)整備費補助金1千万円、障害者自立支援給付費5千600万円、母子家庭高等技能訓練促進費143万5千円、老人保護措置費委託料453万6千円、乳児家庭全戸訪問事業に要する経費104万円、被保護世帯の増に伴う生活保護費1千500万円

○衛生費 子宮頸がん等予防ワク

